

## 平成 29 年度補助金等見直し結果について

### 1 補助金等見直しの概要

#### (1) 目的

近年の人口減少に伴う厳しい財政状況や社会情勢の変化による市民ニーズの多様化等により、補助金の求められる役割は変化している。見直しを実施し、補助事業の「目的」、「効果」を確認し、真に必要な補助がされているのかを確認する必要がある。

#### (2) 対象事業

予算科目 19 節から抽出した 109 事業を対象として補助金等の見直しを行った。

#### (3) 方法

対象事業 109 事業の中から、行財政改革推進本部会及び行財政改革推進懇話会で選定した 5 事業に対して、第 2 回行財政改革推進懇話会で担当課のヒアリングを行い、外部評価を実施した。また、外部評価対象外の 104 事業については、財政課及び企画政策課でヒアリングを行い、内部評価を実施した。

### 2 補助金等見直し結果（外部評価・内部評価）

#### (1) 見直し結果の分類

各事業を【A 1：継続（現行のまま継続）、A 2：継続（検討事項あり）、B 1：重点化（対象の拡大、補助率の増など）、B 2：縮小（対象の制限、補助率の減など）、C：終了・廃止】の 5 種類に分類した。

分類	事業数
A 1：継続（現行のまま継続）	6 7 事業
A 2：継続（検討事項あり）	3 5 事業
B 1：重点化（対象の拡大、補助率の増など）	3 事業
B 2：縮小（対象の制限、補助率の減など）	1 事業
C：終了・廃止	3 事業

#### (2) 今後の対応

第 3 回行財政改革推進懇話会で決定する最終評価結果を受け、次年度以降の予算に見直し結果を反映させる

### 3 スケジュール

日程	機関	内容
H29. 9. 21	第 3 回行財政改革推進懇話会	最終評価結果の決定
H29. 10. 11	第 6 回行財政改革推進本部会	答申内容の確認
H29. 10. 23	第 4 回行財政改革推進懇話会	答申の実施
H29. 10 月	企画政策課企画係	要綱等の改正依頼
H29. 11 月～	各課	平成 30 年度予算編成に見直し結果を反映・要綱改正